

たんぽぽ列車 2005年度 8号

☆保育者：「エーン（泣きまね）」

S男：「うそや～。大人って泣かんげんよ。」

Y男：「泣くこともあるけど、感動したとき
だけやよ。」

(5歳)

☆遠足の時、太陽が丘の広い空をみて

Y男：「せんせい、みてみ！

うえにうみあるよ～！」

(5歳)

☆園庭で泥あそび中、水たまりに足を入れて、

K男：「水たまりにメダカおったらどうしよう。
ゆっくりあるかんなんね。」

R男：「ほんとやね～。そ～っとそ～っと…」

(4歳)

☆朝、虹が出ている中、登園してきたR男…

R男：「せんせい！にじ、ぼくについてきてん
よ～。なんかきれいやったし、のみたく
なった～」

その後も何色は、何の味か話していました。

(4歳)

☆トマトを植えた日。窓からトマトを眺めていて…
一言

M子：「ね～ね～せんせい。

M子えさやってないよ！」

(3歳)

☆外を見て

K男：「くも、やまみたいになっとる」

保育者：「ほんとやね」

K男：「のぼれそうやね」

保育者：「のぼれるかな～」

K男：「でも、おちるといたいね～」

(3歳)

☆外遊び中、お月様が出ていて

H子：「あ～夜じゃないのにお月様出とる～」

M子：「ほんとや～」

H子：「夜になったらH子の後追っかけて
くるげんよ～」

(2歳)

☆こいのぼりを見て、

S子：「こいのぼりおよいどるねー！およぐのす
きみたい、ガンバレ～！！」

保育者：「ガンバレー！」

(2歳)

☆お友達が転んでしまい

S子：「だいじょうぶや！いたいいたい
とんでけ～！！」

保育者：「いたいのとっかいってね」

K男：「うん」

S子：「ぱたぱたとんでったよ」

(1歳)

☆おままごとの食べ物を見て

A子：「マンマ～！」

その後先生を見て指差し

A子：「マンマ～！」

(0歳)